

アメリカ・ボストンの
アメリカンレストラン
「ハードロックカフェ」にて

「セブンデイズ」のオーナー
古木佑介は17歳の時

かっけえー!!

か…

自分でも店を持ちたいと
夢描くほどの衝撃を受けた。

そして41歳
新たな挑戦が始まった。

20年目の経営者として、小さなお店ながら40万人動員し累計10億円売上突破させた。今までお客様を楽しませてきた経験から、同じ個人飲食店店主にアドバイスする「コンサルタント業」をスタートさせた。

実際に厳しいコロナ渦でも、以前の売り上げより百万円以上アップさせるなど、全国の個人飲食店の売り上げアップに貢献している。

そして21歳
大阪・緑橋にて創業。
25歳で4店舗まで拡大し、

33歳にて
香港出店経験を経て

現在、大阪・京橋にて
1店舗に絞り、

1階がステーキ&パスタの肉バル、
2階がライブハウス(配信スタジオ)
夜中はBARとい3つの顔をもつ店
として営業している。

彼がこれ程活気に満ち、挑戦し
続けるのには理由があった。

7歳の時、彼は交通事故にて父を
亡くし、母子家庭で育つ中悟った。

どうしたって、
人は必ず土に還る。
人生は一度きりなんだ。

「情熱+行動=
不可能を可能にさせる」

それから「自分がやりたい事は、
とことんダイナミックに挑戦し
続けるべき」が彼の信条となっ
ている。

自らも音楽を愛し、
「DONREIF」のギターとして
バンド活動をしている。

29歳でユニバーサルミュージック
から配信&リリース。ロック、ダン
ス、ファンクなサウンドを武器に
国内はもちろん、海外ライブにて
韓国、香港でも高評価を得ている。

ライブハウスとしても3万人以
上のアーティストと関わり、この
経験と経営者目線を合わせ音楽
活動のアドバイスも行ってきた。

これからの時代は、ミュージシャン
本人が「自分の1番の魅力が何か？」を
知っておかないといけないんです

これから彼が描く生き方とは
世界中の音楽と夕日を求めて
心ある友人にたくさん巡り合う事。
彼の眼はさらに世界へ
ライブシフトしていくだろう。

「あふたらしく生きる人生を、愛してください。
自分が愛せる人生を生きてください。」

シンプルにやりたいことを
あつという間の人生でやりきる為に。
素晴らしい人生だったと思えるように。
今日も彼は今を生きている。